KYOEI STEEL

2020年３月期
上期決算説明会

2019年11月13日

共英製鋼株式会社

本 日 の 内 容

第１部　2020年３月期 上期決算報告

第２部　2020年３月期 通期業績予想

第３部　中期経営計画に基づく取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第１部　2020年３月期 上期決算報告

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2020年３月期上期　業績

KYOEI STEEL

2019年4月1日～2019年9月30日

（単位：億円）

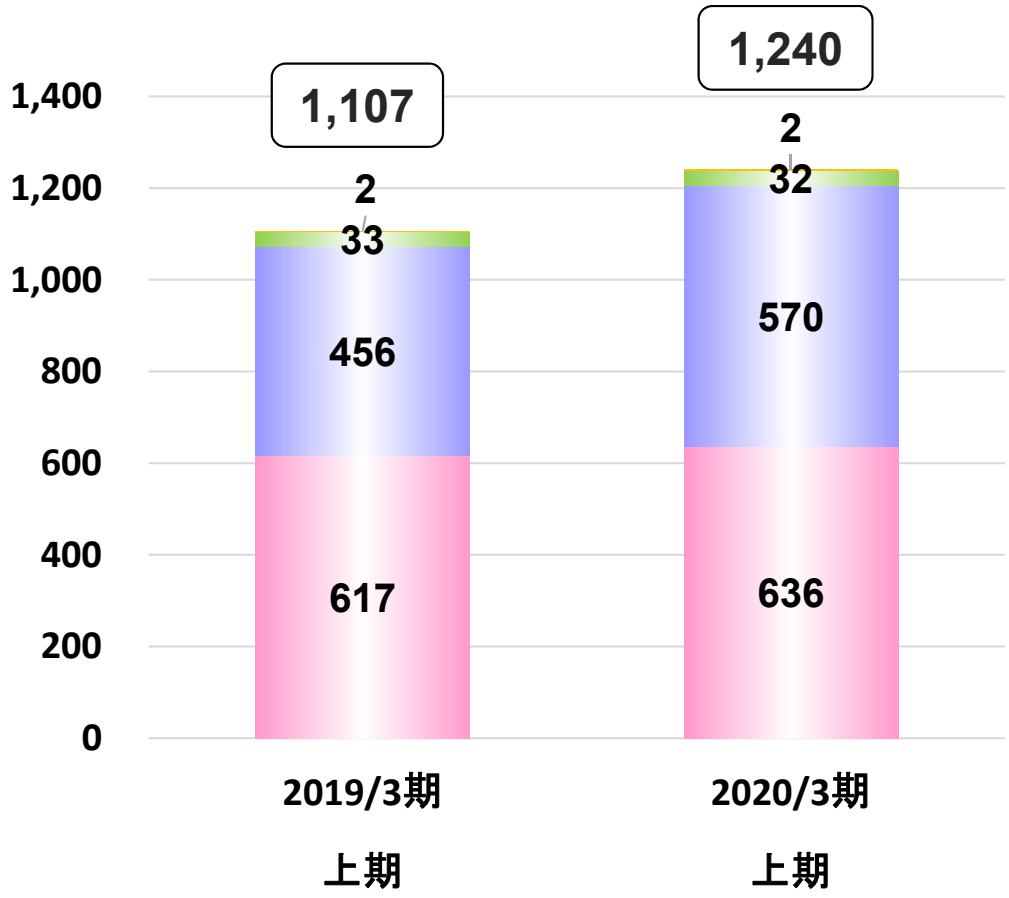
	前期（2019/3期）		当期（2020/3期）			前年同期対比		直近予想 上期 (7/31)
	上期	下期	1Q	2Q	上期	対前年同期	対前年度下期	
売上高	1,107	1,315	**629**	**611**	**1,240**	+133 (+12.0%)	△75 (△5.7%)	1,250
営業利益	43	49	**46**	**56**	**102**	+59 (+135.8%)	+53 (+108.9%)	90
経常利益	40	47	**43**	**55**	**98**	+58 (+145.9%)	+51 (+109.5%)	85
当期純利益	30	35	**29**	**31**	**60**	+30 (+97.9%)	+25 (+73.3%)	55

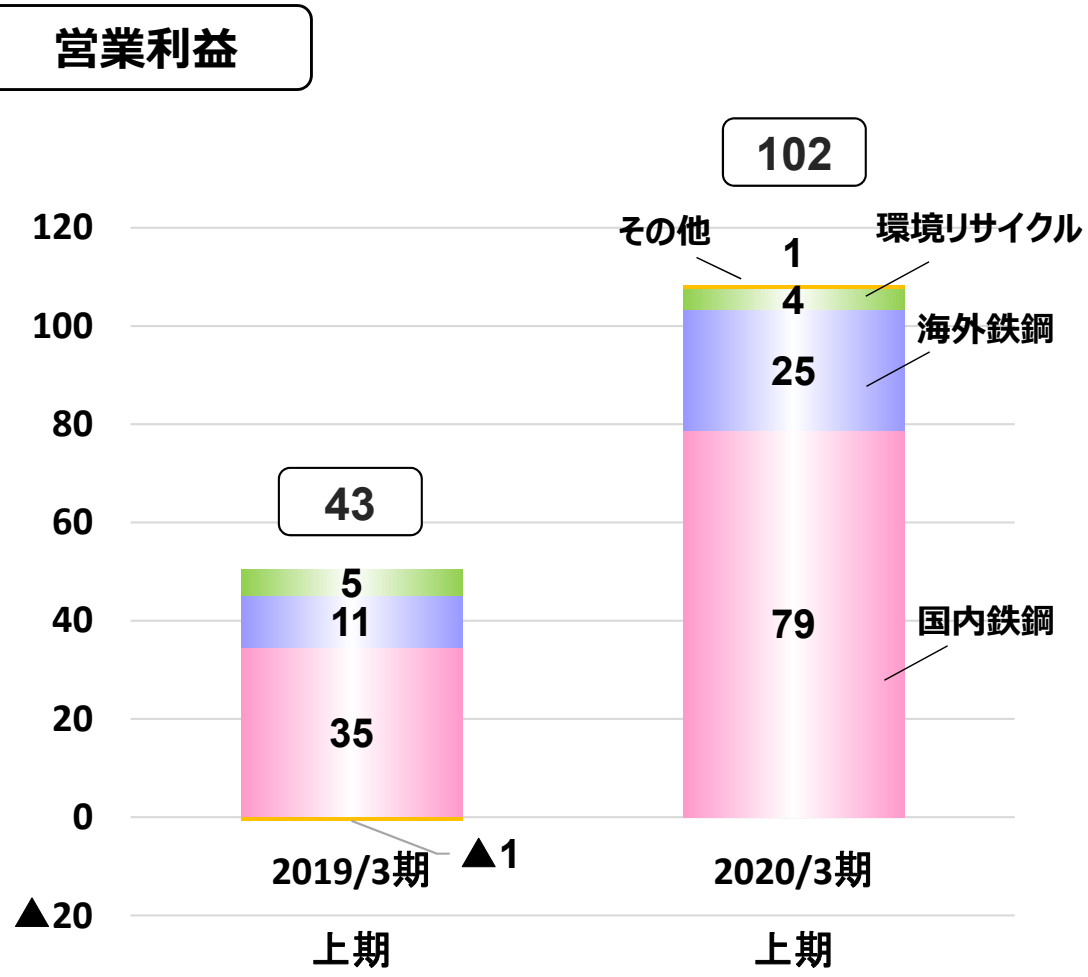
前年同期対比増収増益、直近予想対比では利益面で上回る

KYOEI STEEL LTD.　All rights reserved.

セグメント別業績推移

KYOEI STEEL





※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

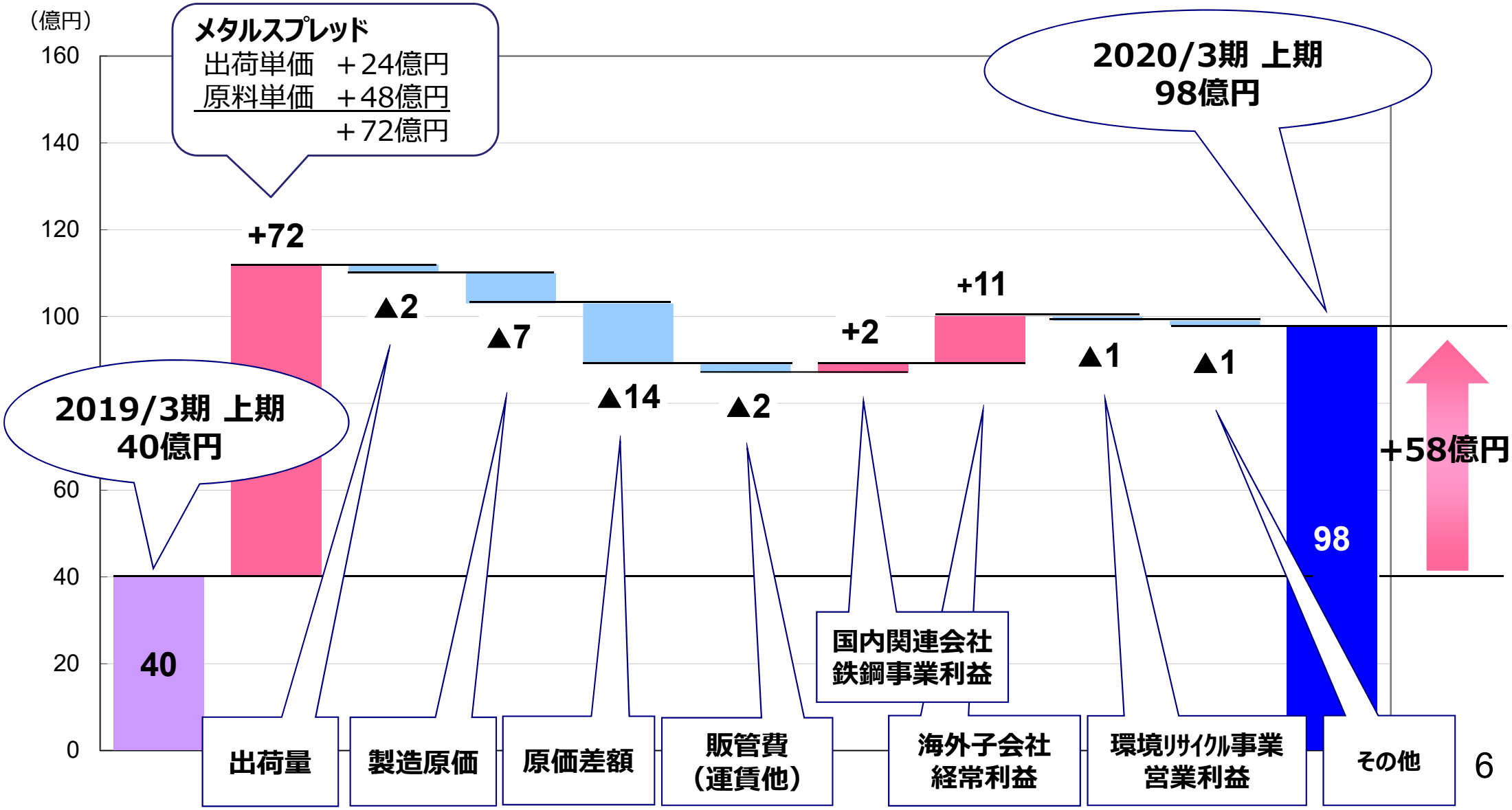
海外鉄鋼事業は子会社増により増収
営業利益は国内鉄鋼事業・海外鉄鋼事業とも大幅増

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益の変動要因（前年同期対比）

KYOEI STEEL

2020年３月期上期の経常利益が 前年同期対比 ＋58億円となった主な要因



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（1）

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・前年同期対比 増収増益

・出荷量は前年同期対比１万トン減少の83万トン

・原材料（鉄スクラップ）価格下落基調の中、製品価格の上昇により
メタルスプレッド（製品価格と原材料価格の差額）拡大

◆ 海外鉄鋼事業

・前年同期対比 増収増益

・ベトナム：南部は製品出荷量増および原材料価格下落により
メタルスプレッド拡大
北部は厳しい競合環境が継続

・米国：前年度後半に高騰した鉄鋼市況は調整局面ながら高水準で
推移し、前年同期対比増収増益

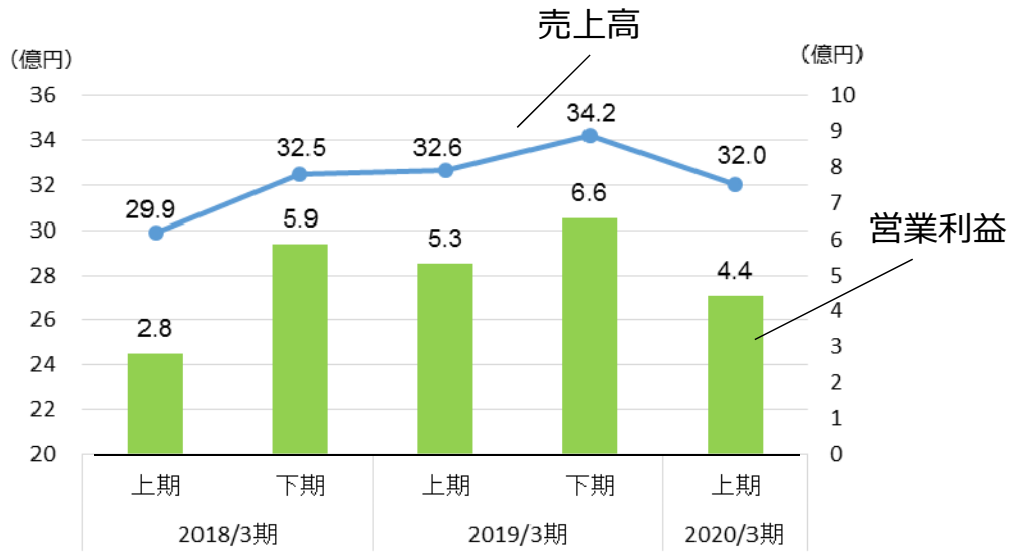
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（2）

KYOEI STEEL

◆ 環境リサイクル事業

- 前年同期対比減収・減益も回復傾向
- 鉄スクラップ市況下落の影響あり
- スポット案件減少
- ガス化溶融炉 フル稼働中



◆ その他事業（鉄鋼周辺事業）

- チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP社）は黒字基調に
  ⇒ VKS社用スクラップを中心に 取扱数量も安定

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第２部　2020年３月期 通期業績予想

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2020年３月期 業績予想

KYOEI STEEL

（単位：億円）

	2019/3期（実績）			2020/3期（予想）			増減（対前期）	直近予想 通期 (7/31)
	上 期	下 期	通 期	上期 (実)	下期 (予)	通 期		
売上高	1,107	1,315	2,423	1,240	1,160	2,400	△23 (△0.9%)	2,550
営業利益	43	49	92	102	63	165	+73 (+79.3%)	110
経常利益	40	47	86	98	62	160	+74 (+85.1%)	105
当期純利益	30	35	65	60	40	100	+35 (+53.7%)	70

	中 間	期 末	通 期	中 間	期 末	通 期	通 期
１株当たり配当金（円）	10.0	30.0	40.0	10.0	50.0	60.0	40.0

※ 下期の想定為替レート ＝ 105.0円/ﾄﾞﾙ

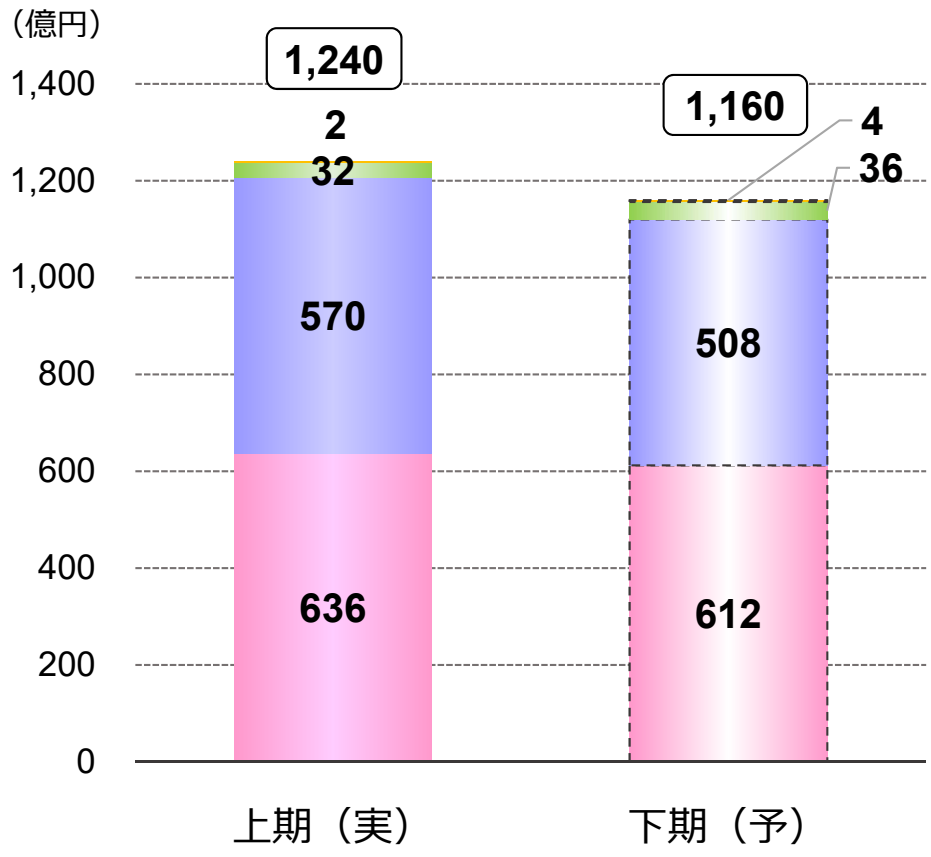
前期対比、直近予想対比とも減収するも増益

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

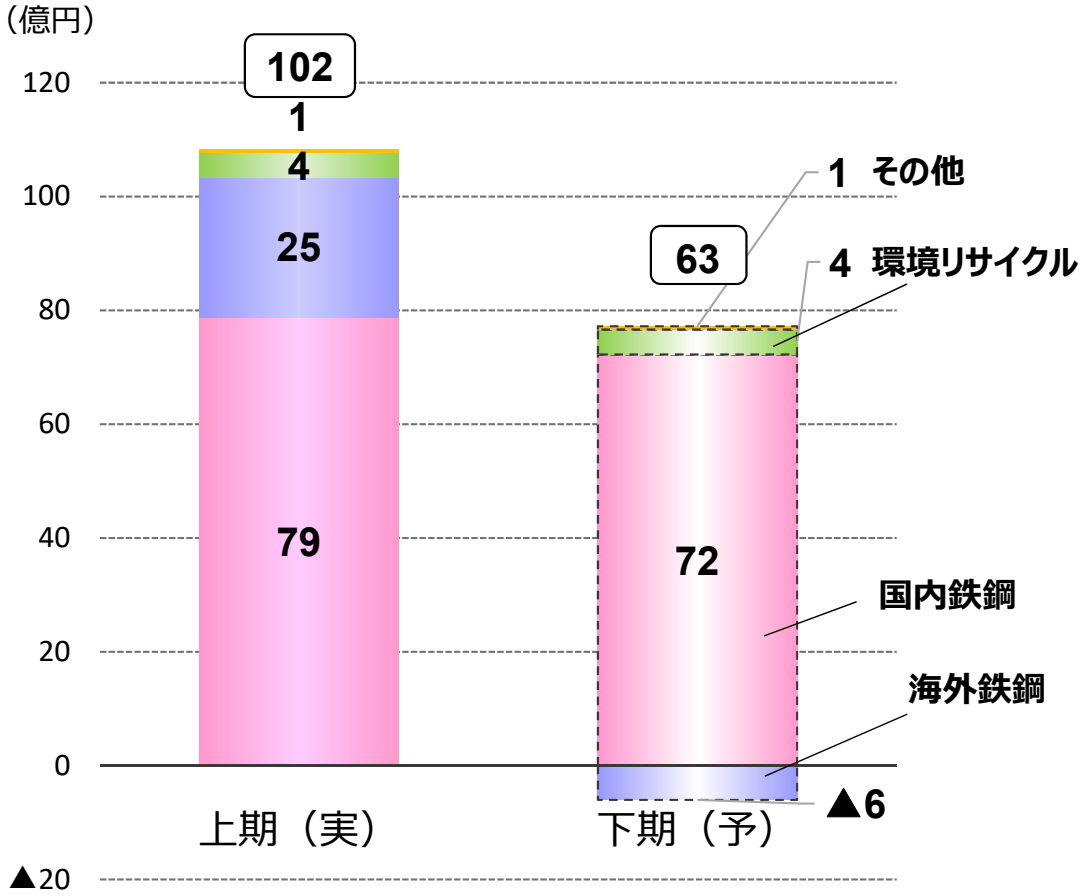
セグメント別業績予想（上期・下期）

KYOEI STEEL

売上高



営業利益



※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

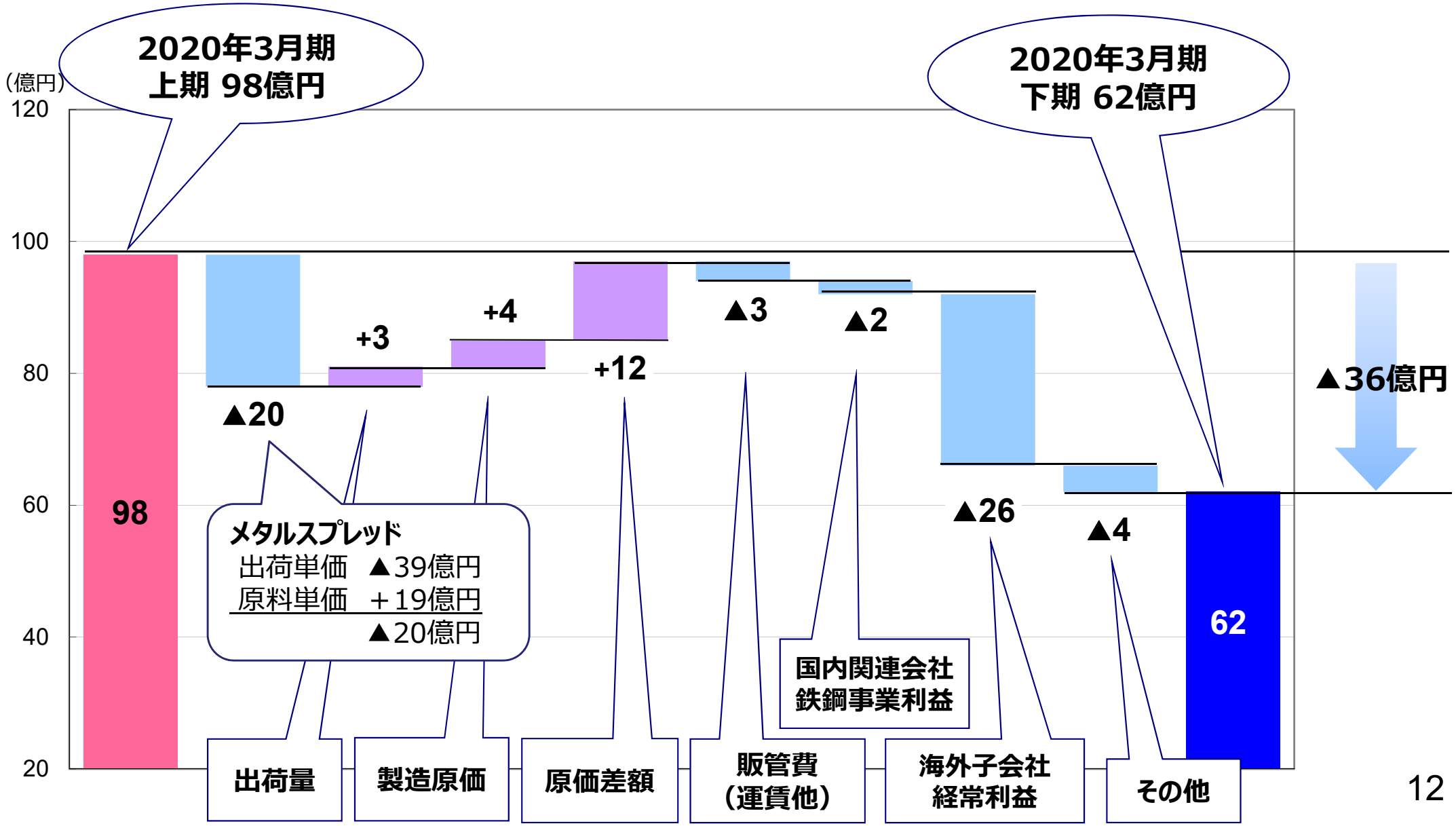
国内・海外ともに鉄鋼事業は上期対比減収減益

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益予想の変動要因　（下期予想vs上期実績）

KYOEI STEEL

下期の経常利益予想が 上期実績対比 ▲36億円となる要因

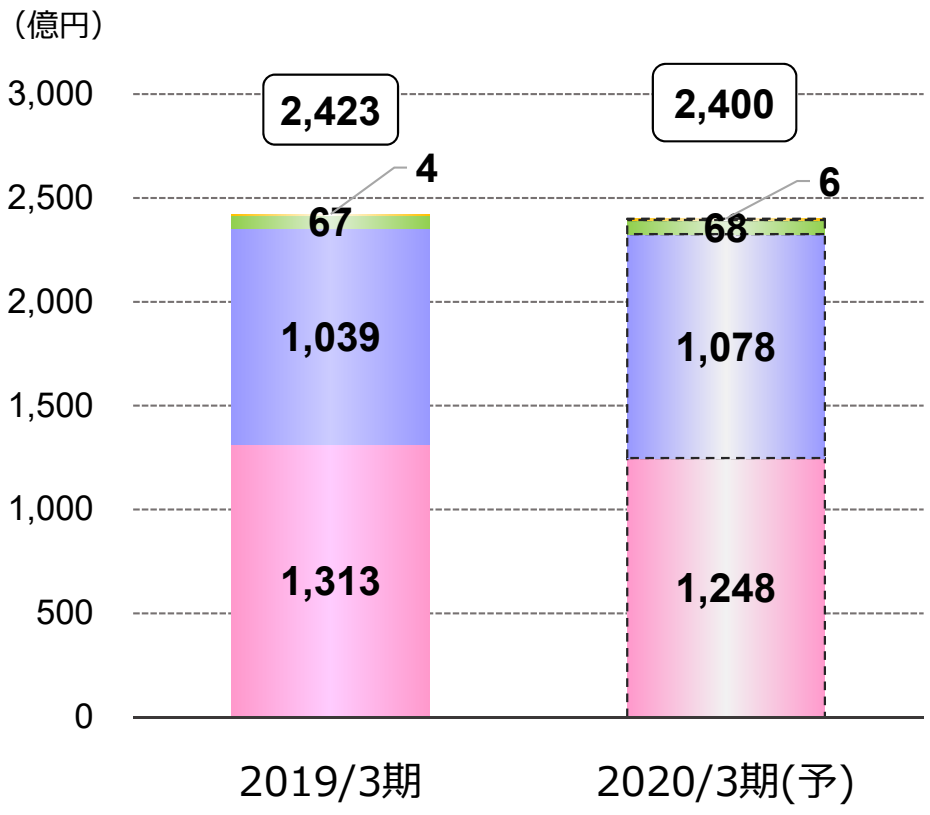


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

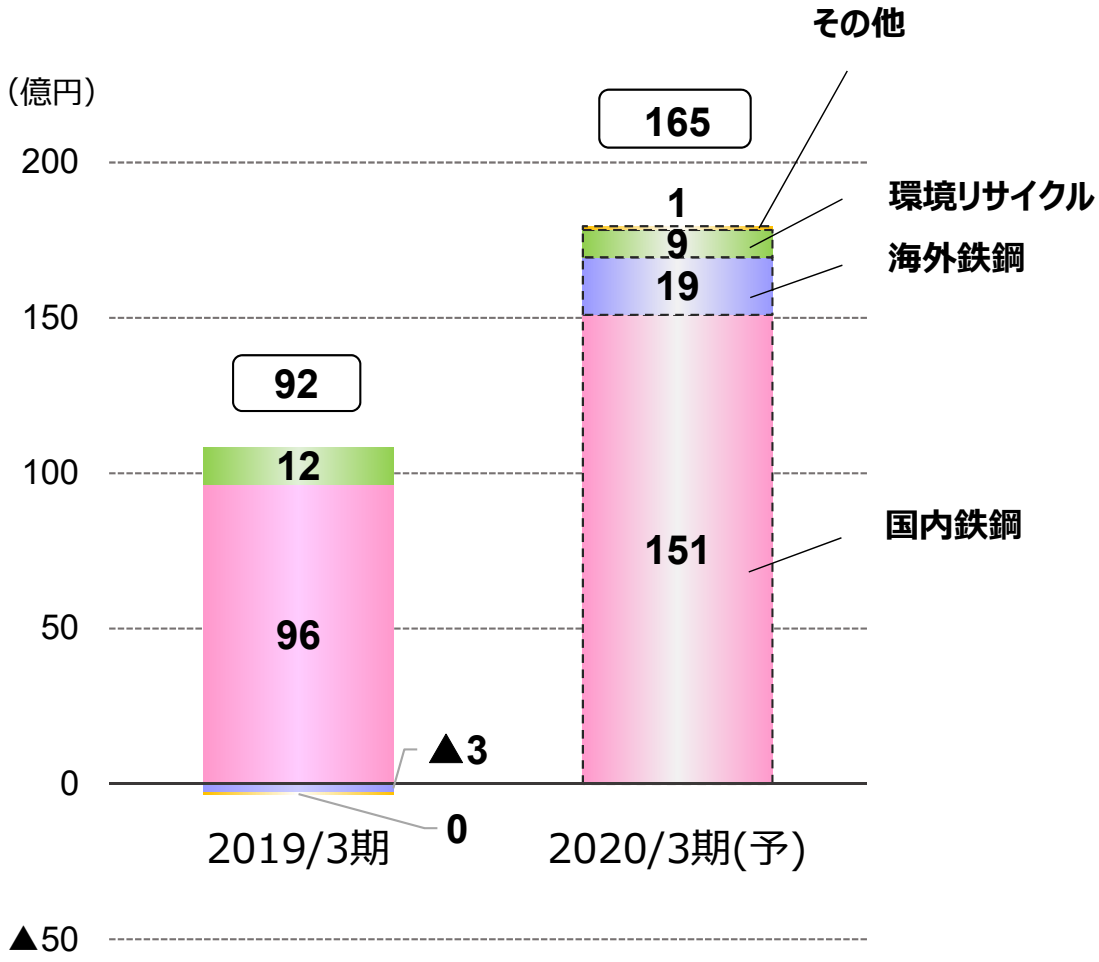
セグメント別業績予想（通期）

KYOEI STEEL

売上高



営業利益



※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

通期ベースでは国内鉄鋼事業・海外鉄鋼事業とも大幅増益

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績予想概況

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・ 下期はスクラップ価格の底打ち反転によるメタルスプレッド縮小を予想
・ 下期のスプレッドは上期対比縮小も 通期では前期実績を上回る

◆ 海外鉄鋼事業

・ ベトナム：南部においても競合環境激化、下期のメタルスプレッド縮小
北部は競争激化で下期の事業環境さらに厳しい
・ 米国：米国経済は堅調も 下期は鉄鋼需要の減速懸念あり

◆ 環境リサイクル事業

下期業績は上期並みを予想、引き続き高付加価値案件獲得に注力

◆ その他事業

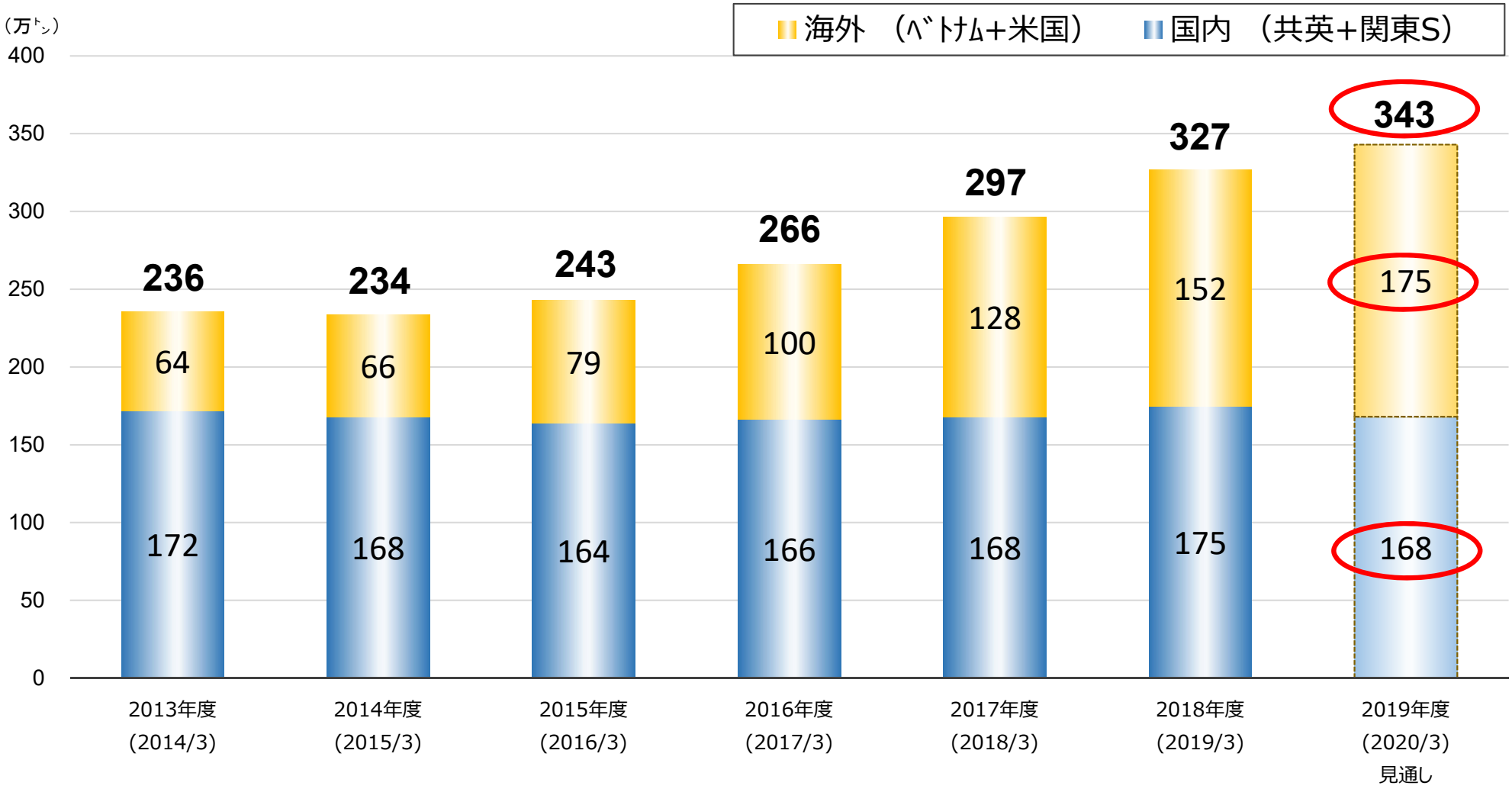
TVPの業績堅調、第２期事業計画実行に向けて始動

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

製品出荷量推移 （国内･海外）

KYOEI STEEL

◆ 当社グループの製品出荷量推移



期初計画を下回るも 製品出荷量は海外が国内を超える

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

配当予想について

KYOEI STEEL

◆ 2020年３月期配当予想

中間配当　　：10円（期初予想通り）
期末配当予想：**50円**（期初予想対比+20円）

年間配当予想：**60円**（期初予想:40円）
（配当性向 26.1%）

業績予想の修正に伴い、期初予想より増配、過去最高額

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第３部　中期経営計画に基づく取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

2020年に向けた“質”の強化を目指す中期経営計画
=「Quality Up 2020」

2020年度の達成目標

売上高：2,800億円　経常利益：140億円

出荷量：400万トン（国内：180万トン、海外：220万トン）

ROS： 5％以上　ROE： 6％以上

配当性向：30%程度

3年間の総投資額：450億円

※ROS：売上高経常利益率

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

◆ ３つのQuality Up

経営力：ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの重視、品質管理体制の向上

現場力：操業技術力や営業力・顧客サービス力の質的向上

社員力：自立型人材の育成、多様な人材の採用・登用

◆ 具体的施策

国内鉄鋼事業：競争力の強化・生産性の向上

海外鉄鋼事業：出荷量の増加・収益力の向上

環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業：収益機会の拡大

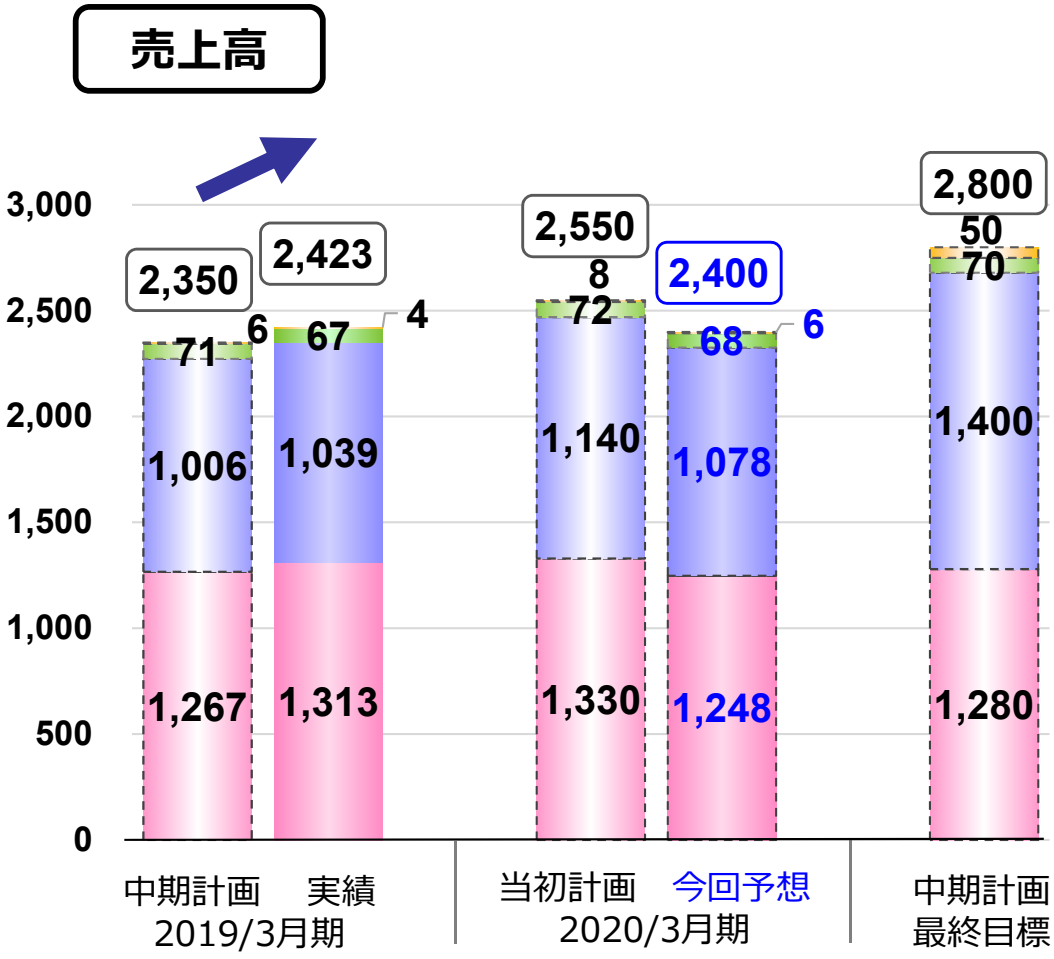
経営基盤の強化：ガバナンス体制の強化・グループ総合力の強化など

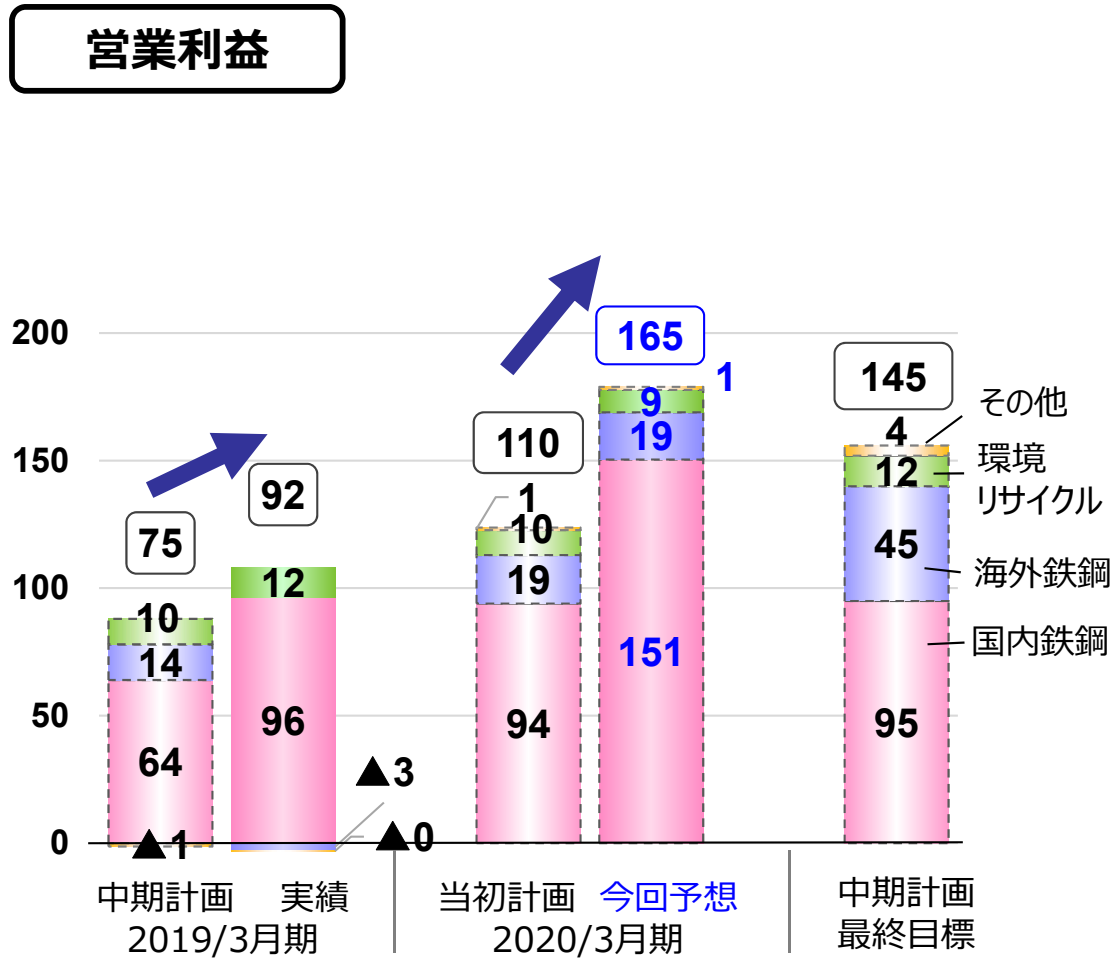
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の進捗状況

KYOEI STEEL

◆ セグメント別売上高・営業利益





※ 営業利益合計との差異は消去又は全社費用

中期経営計画最終年度の利益目標を前倒しで達成見込み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：国内鉄鋼事業

KYOEI STEEL

【目標】出荷量：'17年度 168万トン ⇒ '20年度 180万トン
営業利益：'17年度 33億円 ⇒ '20年度 95億円

◆ 出荷量

2019年度見通しは168万トン

◆ 生産面

- 製造コスト削減 … 単価上昇も原単位低減
- 炉前作業の安全化、自動化への取り組み

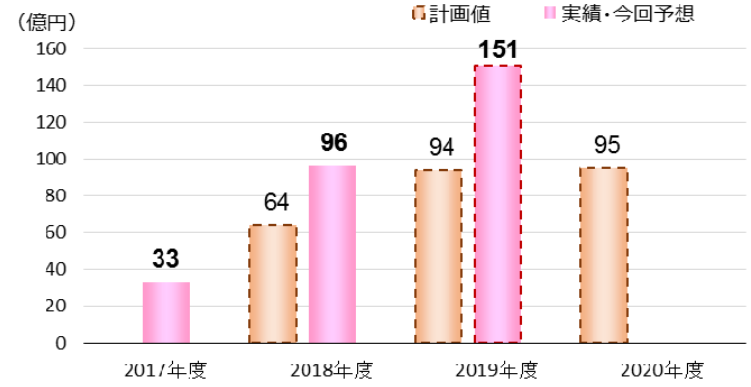
◆ 営業面

- 契約形態の適正化への取り組み継続
- 営業担当者への各種研修拡充
- 物流体制強化（枚方、山口に倉庫新設）

◆ 工場設備の老朽化対応・強靭化対策

- 共英産業（連結子会社）の
  鉄筋加工工場の移転・刷新

【営業利益】



➢ 製品倉庫
完成予想図
（枚方）

➢ 製品倉庫（山口）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：海外鉄鋼事業（1）

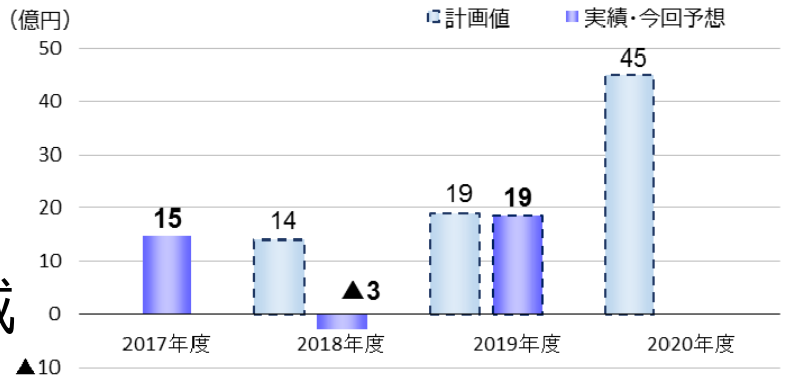
KYOEI STEEL

【目標】出荷量：'17年度 128万トン ⇒ '20年度 220万トン
営業利益：'17年度 15億円 ⇒ '20年度 45億円

◆ **出荷量**
- 2019年度見通しは175万トン
- OEMの活用

◆ **既存拠点における設備投資**
- VKS社：製鋼フル生産体制確立、コスト低減
- Vinton社：圧延設備の効率化準備中

【営業利益】



◆ **ベトナム事業における取り組み：南部**
- 北部高炉メーカーによる南部進出本格化、価格競争激化
  ⇒ **勝ち残りに向け、顧客に選ばれる価値創造企業を目指す**
  - コスト競争力のさらなる強化
  - 強固な販売網を活かしたシェアの維持・拡大
  - TVP社との連携による原料調達コストの削減
  - 周辺国への輸出強化（主にカンボジア）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：海外鉄鋼事業（2）

KYOEI STEEL

◆ **ベトナム事業における取り組み：北部**

・高炉メーカーの供給量増に伴う市況下落

⇒ **KSVC社とVIS社の一体運営推進**

- 両社の連携強化による販売力の強化：
  プロジェクト分野（KSVC社）、ハウジング分野（VIS社）の強化
- 国内外スクラップ調達の効率化、製鋼コスト削減（VIS社）
- 安価ビレット調達等によるコストメリット（KSVC社）

高付加価値品種の強化（VIS社）

◆ **米国事業の拡大、新たな事業展開検討**

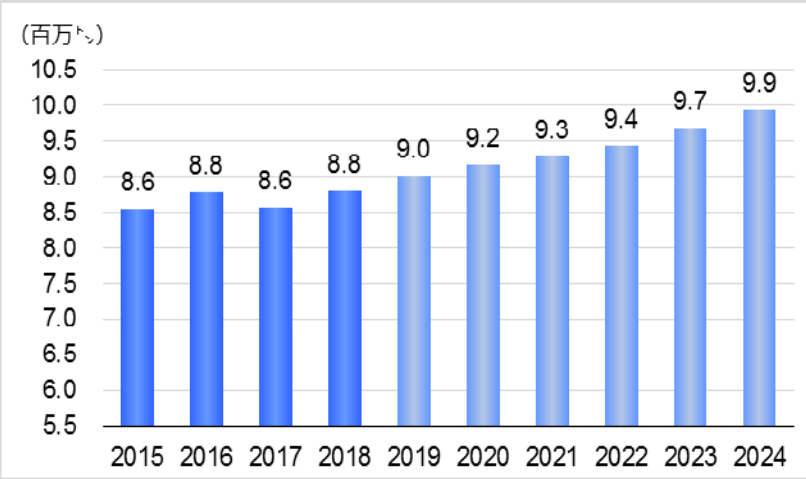
・既存設備の生産能力拡大による増産

・北米事業拡大への取り組み

※ 米国市場の状況：

- 2018年後半からの過熱感は収束
- 鉄筋需要の伸びは緩やかだが、
  中長期的に安定的な需要が見込まれる

米国の鉄筋需要推移



Concrete Reinforcing Steel Institute資料（2019）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

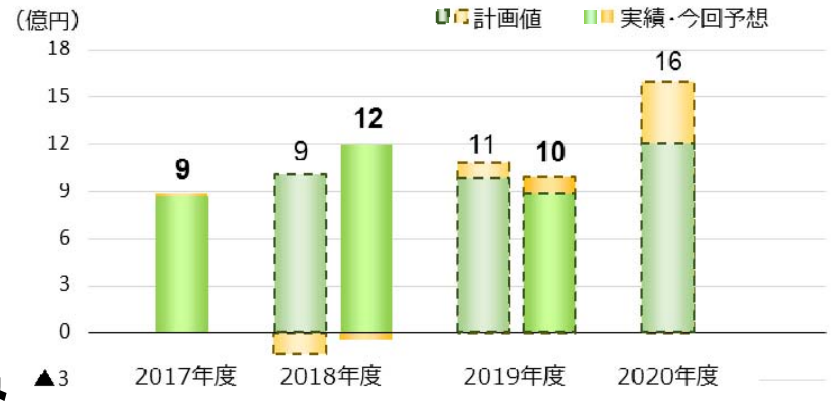
中期経営計画の取り組み状況：環境リサイクル他

KYOEI STEEL

【目標】両事業の利益を安定的に全体の１割程度に

営業利益：’17年度 ９億円 ⇒ ’20年度 16億円

【営業利益】

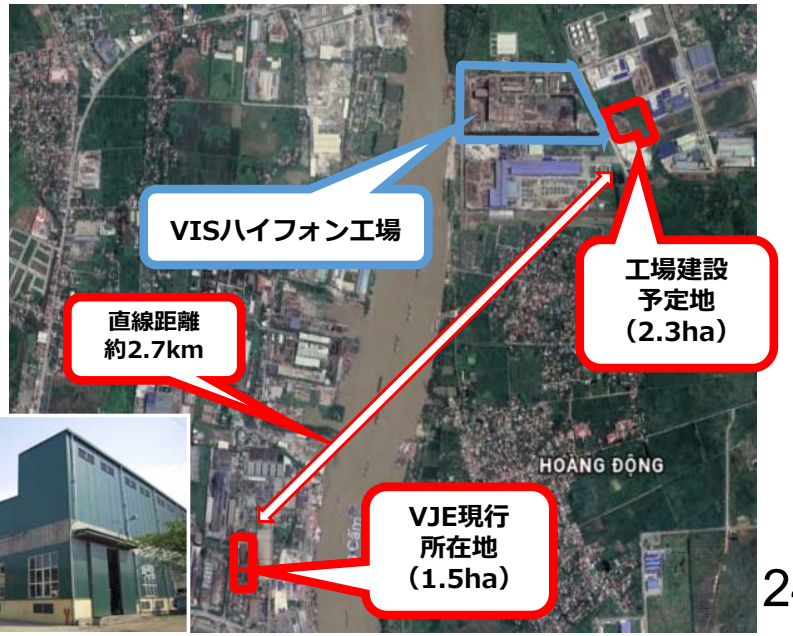


◆ 環境リサイクル事業における取り組み

- 東京鐵鋼との環境リサイクル事業における業務提携強化
- 国内グループ会社の再編

◆ その他事業(鉄鋼周辺事業)における取り組み

- ビナ・ジャパン・エンジニアリング（VJE社：鋳物製造）の工場移転・拡張による強化
- 吉年（鋳物製造）の収益力改善



VJE社

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：トピックス

KYOEI STEEL

◆ ベトナム南部における港湾事業拡大

本年10月、TVP社の第２期事業計画実行を決定

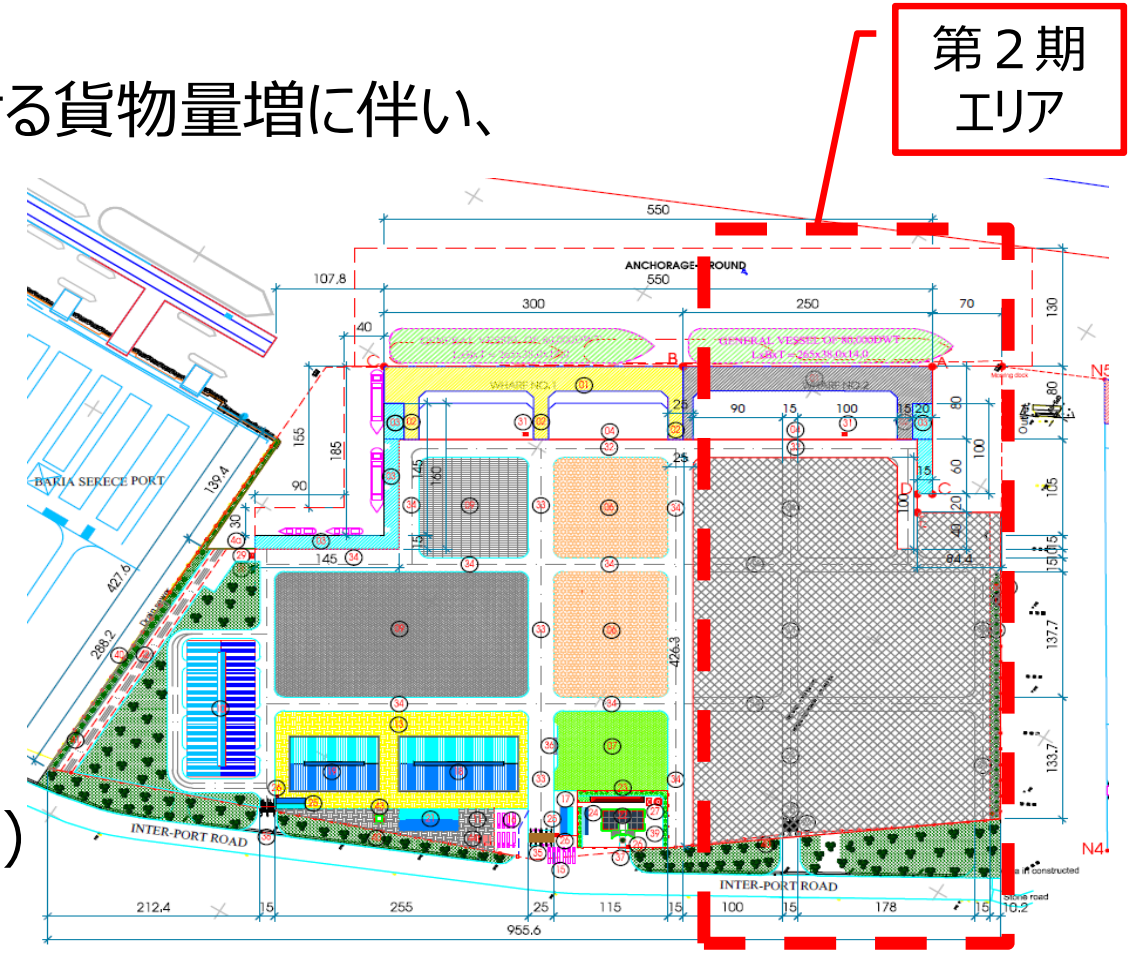
【背景】

カイメップ・チーバイ港湾地区における貨物量増に伴い、
岸壁不足による滞船が多く発生

⇒ 事業規模拡大により、
高い港湾利用ニーズを捕捉

【第２期事業計画概要】

敷地面積：16.4ヘクタール
主要設備：港湾設備、
岸壁クレーン他
開　　港：2022年１月（予定）
投資金額：31百万ドル（予定）



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：経営基盤の強化（1）

KYOEI STEEL

◆ 質の強化に関する取り組み

経営力

- **ガバナンス体制**の強化：社外役員の増員、コンプライアンス意識調査の継続実施など
- **安全・品質**管理体制のさらなる強化：中央品質管理委員会活動
- **グループ総合力**強化：グループ会社の再編推進
- **環境への取り組み**強化と**社会貢献活動**の拡充
- **健全な財務内容**の維持・構築

現場力

- **次世代操業**に向けた取り組みの継続：
  - 炉前作業の自動化・安全化
  - JK（自主管理）活動強化
  - AI/IoTに関する勉強会
- **営業業務改革**「プロジェクトONE」

「プロジェクトONE」集中討議の様子

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

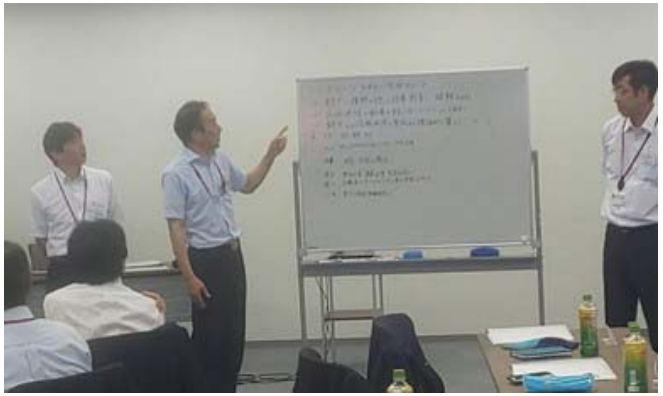
中期経営計画の取り組み状況：経営基盤の強化（2）

KYOEI STEEL

◆ 質の強化に関する取り組み

社員力 ・**人材育成**と職場環境の整備

- 人事制度改革：プロジェクト継続中
- 全社研修対象の拡充：現場リーダー（作業長）研修など
- 多様な人材の採用・登用：新卒・中途社員の採用による人材獲得、シルバー人材の活用など
- 関東スチールの昼間操業に成果（働き方改革、コスト削減）
- 女性社員活用に向けた厚生施設整備



作業長研修の様子

中長期的な成長に向けた基盤づくりは順調に進捗

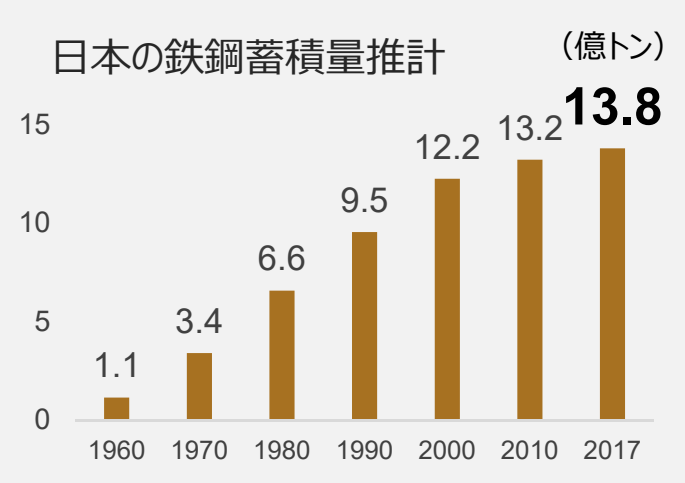
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：経営基盤の強化（3）

KYOEI STEEL

◆ 電炉業は社会に不可欠

- 発生し続ける鉄スクラップを再生させる産業
- エネルギー使用量、CO_2排出量は高炉対比少ない
  ⇒ 資源循環型社会を支える重要な役割を持つ



出典：世界鉄鋼協会

◆ 環境への取り組み

- **環境配慮型の工場運営**
  - 公害防止の取り組み（建屋集塵機など）
  - クローズドシステム（工場排水の再利用）
  - ガス化溶融炉による生成ガスの圧延工程での活用
- **省エネ技術による環境負荷低減**

ガス化溶融炉

建屋集塵機（ダクトにより工場の粉塵を吸引）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：経営基盤の強化（4）

KYOEI STEEL

◆ 地域との共生を軸とした貢献活動

・**メスキュード医療安全基金**

医療活動や医療技術発展への貢献を目的として
2002年6月に設立

⇒ 毎年 全国の医療関係団体への寄付を実施：
累計約４億円を寄付

厚生労働省における寄付金贈呈式

・**寄付活動・地域貢献活動**

災害義援金
地域社会貢献基金（創立70周年記念事業）
ベトナムにおける地域支援活動　など

・**津波避難ビル（名古屋事業所内）**

開発センターに災害時の避難ビル機能を具備
⇒ 300名収容・食料備蓄等完備

開発センター（津波避難ビル）

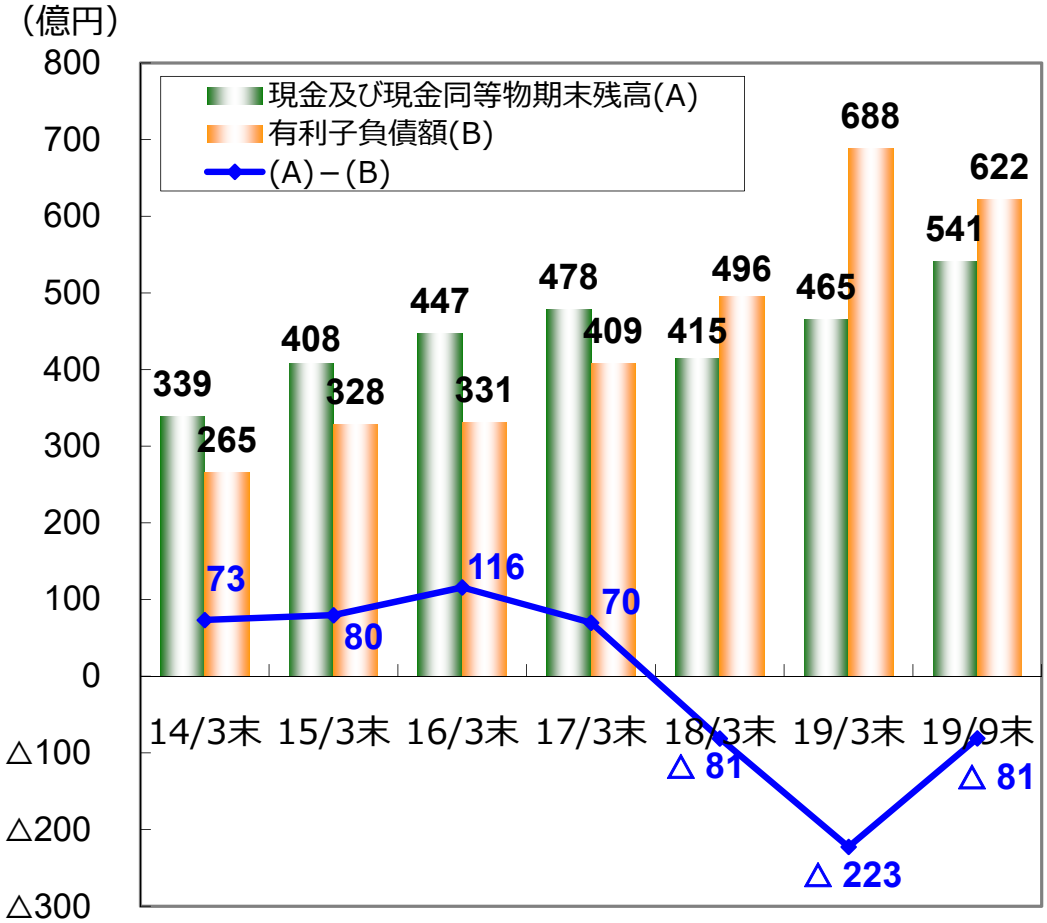
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：経営基盤の強化（5）

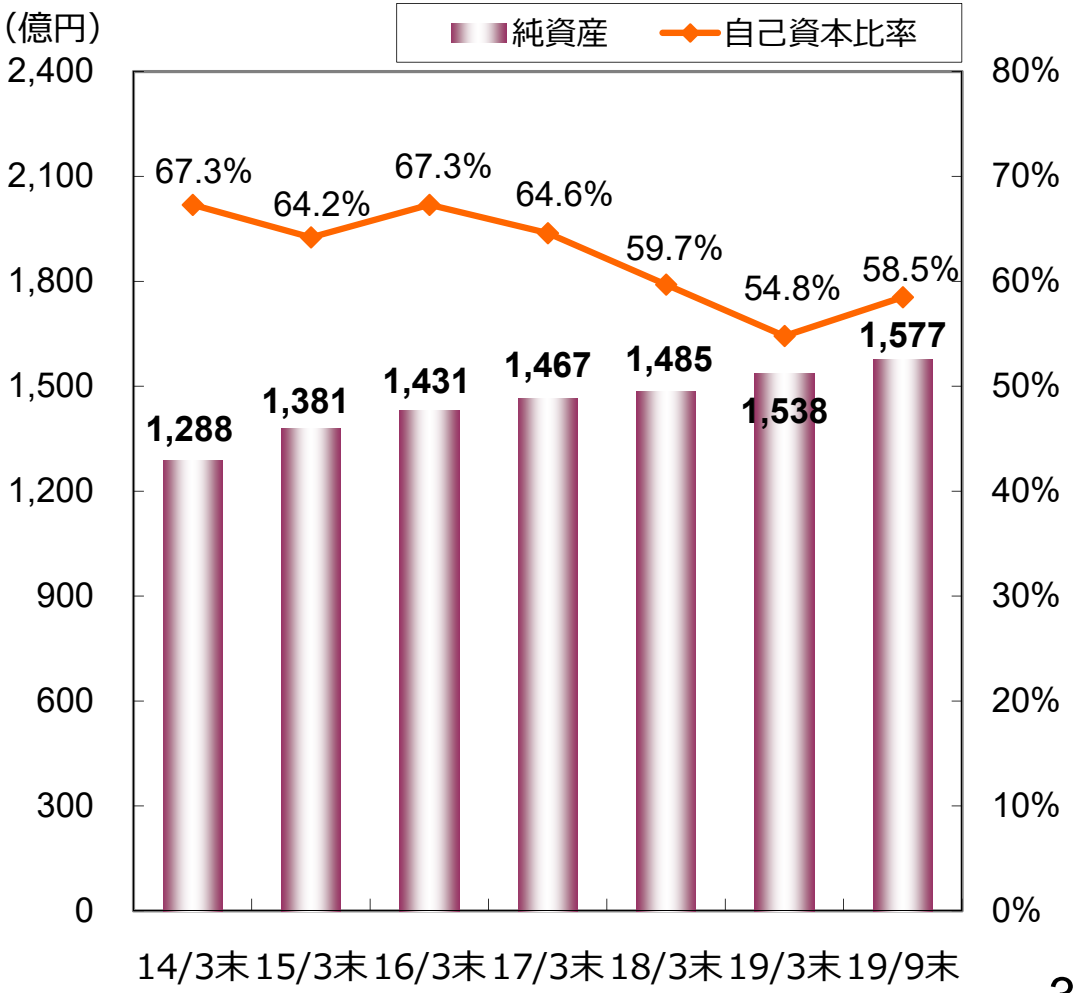
KYOEI STEEL

◆ 健全な財務内容の維持・構築

現金（同等物）・有利子負債



純資産・自己資本比率



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の取り組み状況：設備投資

KYOEI STEEL

◆ 設備投資･事業投資：３年間で約450億円の投資を計画

⇒ 2018年度実績：**123億円**（うち事業投資68億円）
2019年度上期実績：**36億円**
2019年度下期以降決定･着手済み分：**215億円**
＝ **374億円**（進捗率 **83.1%**）

		中期経営計画 ('18～'20年度)	'18年度～ '19年度上期(実)	'19年度下期以降 (予)	計	
設備投資		380億円	91億円	215億円	306億円	
維持更新		210億円	91億円	105億円	196億円	減価償却見合い（70億円/年）
戦略	国内鉄鋼	50億円		50億円	50億円	国内製品倉庫、共英産業新工場
	海外鉄鋼	70億円		15億円	15億円	米国の生産能力拡大
	環境ﾘｻｲｸﾙ他	50億円		45億円	45億円	TVP社第２期、VJE社新工場
事業投資（M&A）		70億円	68億円	- 億円	68億円	2018年度実施済み（VIS社）
合計		450億円	159億円	215億円	374億円	

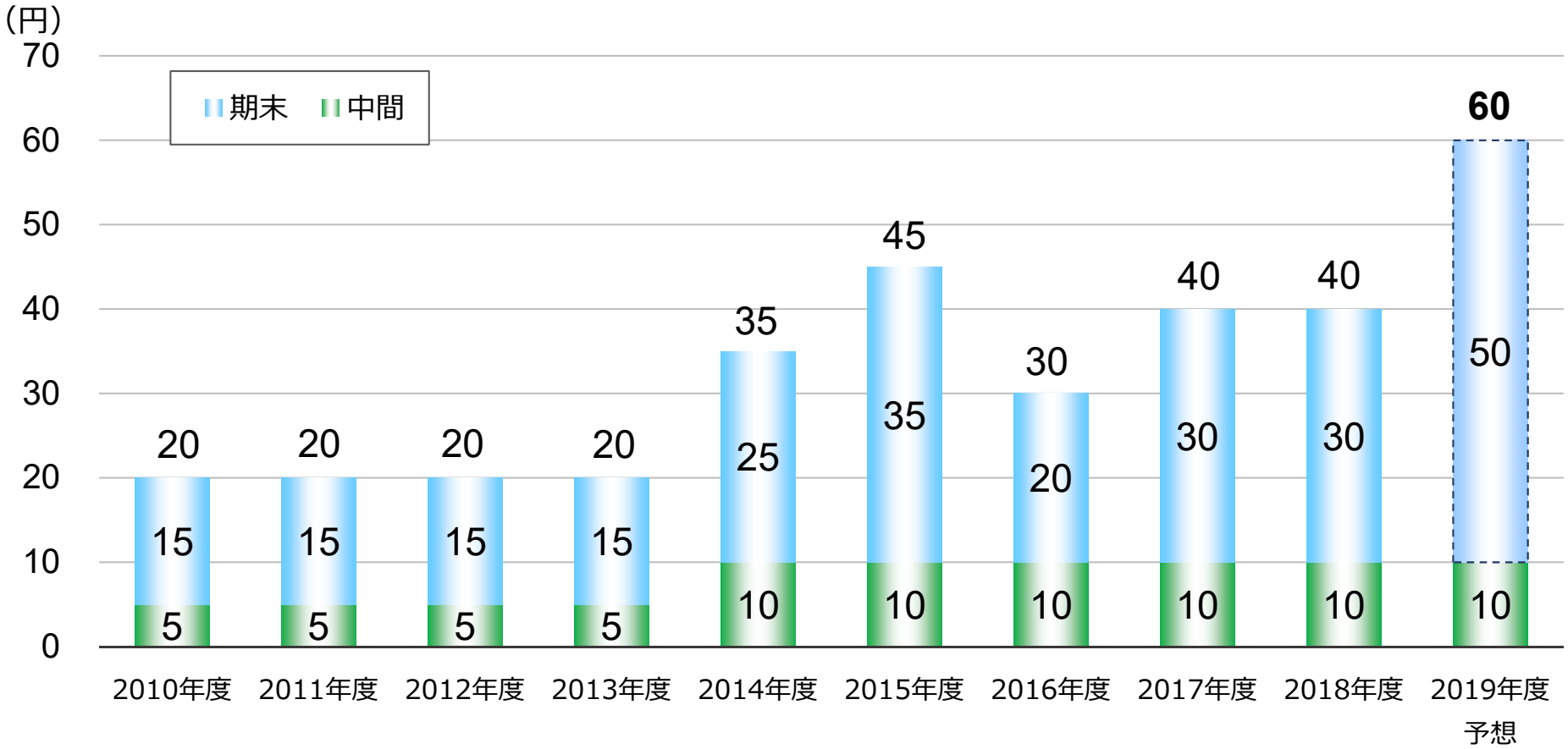
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株主還元

KYOEI STEEL

基本的な考え方

- ◆ 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- ◆ 配当性向25～30%程度（連結）を目処に、年間30円以上を配当



配当性向	－	51.4%	42.0%	－	22.0%	23.1%	27.2%	49.8%	26.7%	26.1%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

まとめ：あるべき姿～「質の強化」を目指して

KYOEI STEEL

資源循環型社会を支え、社会に不可欠な事業を通じてこれからも世界に貢献するために：

当社グループが目指す姿

- ◆ 世界のインフラ・環境づくりに貢献する企業
- ◆ 利益水準を向上しステークホルダーに還元する企業
- ◆ コンプライアンス・品質を重視する企業
- ◆ 働きがいのある安全で働きやすい職場

中期経営計画「Quality Up 2020」で質を強化し、より強い共英製鋼グループへ

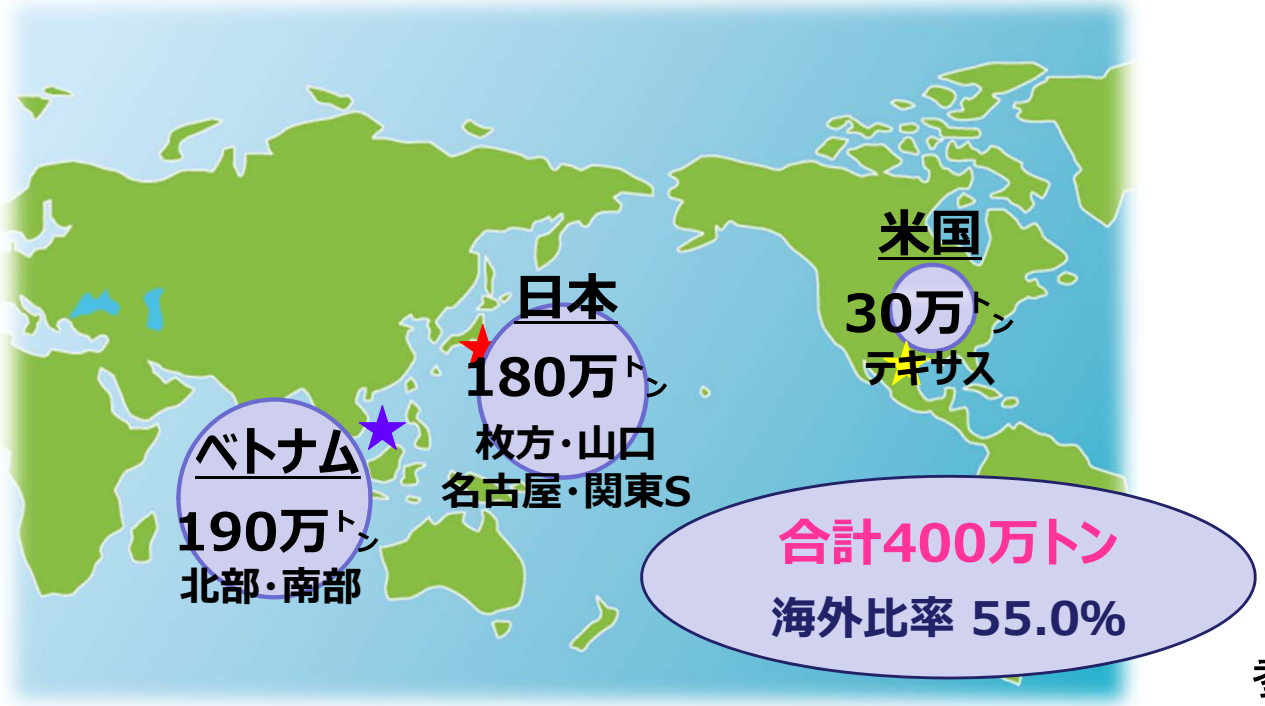
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）中経営計画･2020年度の達成目標

KYOEI STEEL

売上高：2,800億円　経常利益：140億円
出荷量：400万トン（国内：180万トン、海外：220万トン）
ROS： 5％以上　ROE： 6％以上
配当性向：30%程度
3年間の総投資額：450億円

※ROS：売上高経常利益率



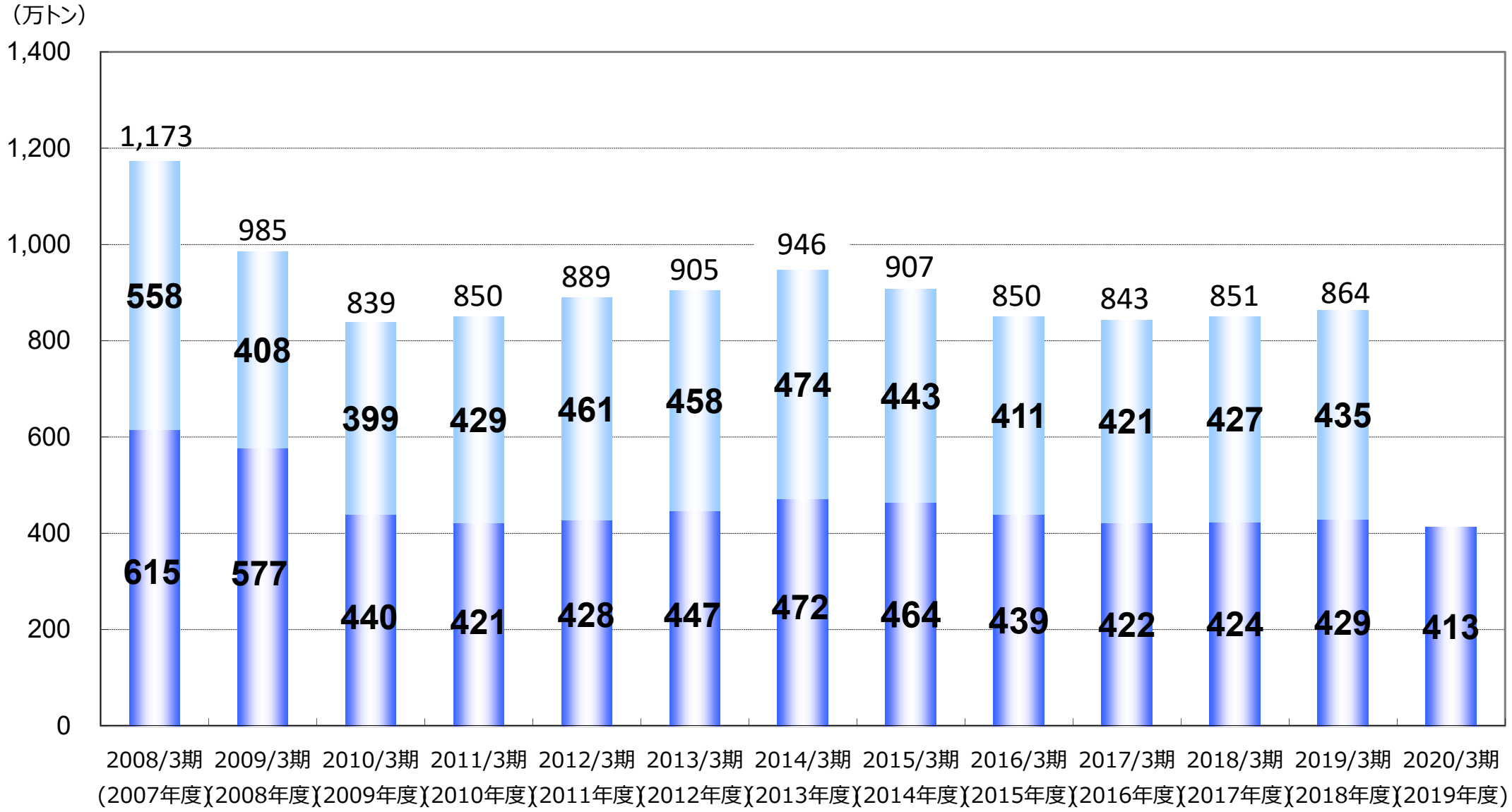
当社グループのエリア別鉄鋼製品出荷量
（2020年度目標）

参1

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）小形棒鋼生産量（国内）

KYOEI STEEL



（出典）日本鉄鋼連盟資料

参2

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの国内拠点

KYOEI STEEL

山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）

枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか

㈱堺リサイクルセンター
スクラップ集荷・加工

㈱吉年　鋳物製造

㈱共英メソナ
環境リサイクル事業ほか

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）

関東スチール㈱
異形棒鋼（細物）

名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(1)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム南部）

ビナ・キョウエイ・スチール（VKS）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼50万トン／年、圧延90万トン／年
設 立 年： 1994 年
出資比率： 45.0%

チー・バイ・インターナショナル・ポート（TVP）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 港湾事業
設 立 年： 1997年
出資比率： 61.9%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(2)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム北部）

製鋼工場（ハイフォン）

キョウエイ・スチール・ベトナム（KSVC）社

所 在 地： ベトナム国ニンビン省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 圧延25万トン／年
設 立 年： 2011年
出資比率： 65.0%

ベトナム・イタリー・スチール（VIS）社

所 在 地： ベトナム国フンエン省、ハイフォン市
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼45万トン／年、圧延30万トン／年
設 立 年： 2002 年
出資比率： 73.8%

ビナ・ジャパン・エンジニアリング（VJE）社

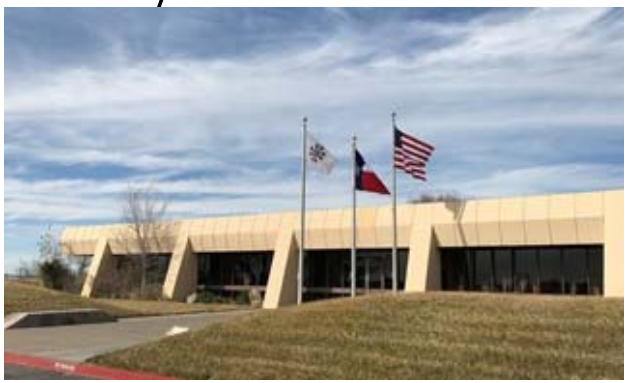
所 在 地： ベトナム国ハイフォン市
事業内容： 銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力： 9,000トン／年
設 立 年： 1996 年
出資比率： 共英産業 80.2%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：米国

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（米国）



ビントン・スチール社

所　在　地：　米国テキサス州エル・パソ郡ビントン
事業内容：　鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力：　製鋼25万トン/年、
圧延20万トン/年（棒鋼）
鍛造　5万トン/年（鉄球）
設　立　年：　1962年
出資比率：　100%
KYOEI STEEL America LLC
（米国事業会社の株式保有を
目的とする当社子会社）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.